

2025年夏渡航 インド工科大学マドラス校 (2週間)





初海外がインド！

システム理工学部電子情報システム学科・1学年

授業内容

読む・書くということは少なく、聞く・話すことがほとんどでした。毎回授業の初めに、昨日の出来事を発表する機会がありました。全て英語で行われるため、先生の言った内容が聞き取れなかったときは隣の人に助けを求めるということもありました。先生はとても明るくポジティブな方で、「文法は間違っていていいから自信を持って話して！」といつも教室を盛り上げていました。毎回お菓子やコーヒーをいただくため、インドの食文化も味わえます。

授業外・休日の過ごし方

授業外では研究室見学や観光ツアー、IITMの生徒とのスポーツアクティビティなど様々な活動があり、どれも魅力的でした。説明を受けるときの英語が難しく聞き取るのが大変ではありましたが、とても貴重な経験ができました。大学のすぐ近くには大きなショッピングモールがあるため、自由時間に複数回訪れお土産などを買ったりしました。向こうから話しかけてくることが多く楽しかった反面、自分の英語力の無さを実感しました。

滞在先について

お風呂が無くシャワーのみなど、初めは日本の生活とのギャップを感じますが、2週間後にはインドで一番落ち着く空間になっています。朝昼晩と食堂で無料でカレーなどが食べられます。エアコンは部屋についていたため快適でした。

プログラム費以外の費用

お土産をたくさん買ったので、6万円ほど使いました。クレジットカードも持って行くと楽な場面が多かったですが、現金が必要な場面もあります。食堂で無料でご飯が食べられますが、たまに近くのフードコートで外食をしたりしました。

語学研修を通して感じたこと学んだこと

私は英語がとても苦手で、語学研修に参加する前は英語を話している自分の姿が想像できませんでした。でも、先生と一緒に参加した芝浦生、インドで出会った人みんなが優しく、自分のつたない英語も聞いてくれたおかげで、英語を話す自信ができました。英語を話すうえで大切なことは、ポジティブな考えと自信だということに気づきました。また、英語を使うことで国境を越えた人たちと繋がることができるということを実感したため、これからはもっと英語を話せるようになりたいと思いました。

後輩へのメッセージ

私は今回が初めての海外で、さらにインドということもありカルチャーショックなどの不安が多かったのですが、参加して本当に良かったと思っています。英語を含めこれまでの学校では学べなかったたくさんのことが学べます。インドは刺激が多くて、楽しいこと間違いなしです。インドは個人ではあまり行かない国だと思うので、この機会にぜひ挑戦してみてください！



確実に英語力が向上しています

工学部・4年

授業内容

英語の授業

主にスピーキングがメイン。ライティングの課題も出される。来た時と比較すると、明らかに全員英語が話せるようになっていた。先生が優秀だと感じた。

ヨガの授業

朝少し早い。健康にいい。柔軟体操とダイナミックストレッチを組み合わせたような動き。

授業外・休日の過ごし方

授業外は向こうのガイドが観光地を案内してくれた。
それ以外では学内のスーパーや近隣のモールでお買い物をした。
後半の移動はウーバーがメインだった。

滞在先について

ゲストと一緒に滞在した。
非常にきれいでシャワーも十分だった。
食事がベジタリアンフードだったので
お肉が食べなくなったらモールで外食した。

プログラム費以外の費用

物価は日本よりも安いので人にもよるとは思う
が二週間で5万円あれば十分余裕をもって過
せると思う。自分は3万円で買い物や外食を楽
しむことができた。

語学研修を通して感じたこと学んだこと

インドの人たちはとても親切で優しい。交通整備と学内にサルがいること以外は何もストレスに感じる事がなかった。インドに行って人生が変わるというが、自分はいいい意味で変わったと思う。インドで一番な大学なのもあって、皆英語がペラペラだったし、明らかに英語を話すことへの自信がついた。

後輩へのメッセージ

円安もあって海外旅行に行きづらくなっていますが、インドのプログラムはコストパフォーマンスが最高だと思います。ハードルは高いかもしれませんが是非、申し込んでみてください！！



フリートークで始まり、コーヒーブレイクも! 工学部・1年

授業内容

先生との会話から始まり15人が一人ずつ話す形式で授業の前半が始まり、最終プレゼンに必要な文法を授業のメインとしていた。授業中(中盤)にインドのお菓子が出てきてコーヒーやチャイと一緒に食べて休憩することができる非常に快適な授業でした。

授業外・休日の過ごし方

授業後には近くのショッピングモールで洋服を買ったり、大学内のスーパーでお菓子を買うなどしていた。夜は仲間と集まってカードゲームをしたのがいい思い出です。また、アルティメットの授業で連絡先を交換して現地の人とやり取りをしていました。休日は世界遺産のマハーバリプラムやマリナービーチに行くなどした。ウーバーやトゥクトゥク、鉄道に乗ってチェンナイを満喫した。昼食は日本食やインドの高級レストランで現地の雰囲気を感じました。

滞在先について

滞在先は大学内のゲストハウスで部屋は一番落ち着く場所であった。お湯がなかなかでないことやベッドが硬いことがあったが、現地の案内人が改善しようと部屋移動を行ってくれてとても親身になって解決してくれた。水道の水は飲めないなので歯磨きなどもペットボトル水を使う感じ。インドならではのすべ

いい体験

プログラム費以外の費用

交通費、お土産、買い物、食べに行った時の食費ぐらいであまり使わなかった印象です

語学研修を通して感じたこと学んだこと

帰国前と帰国後で視野が明らかに広がった。インドの人々は手を振ったら振りかえしてくれる人がかなり多くて暖かさを感じた。また交通がクラクションと2車線なのに横に4列に並んでいたり、日本の常識は日本でしかないことが身をもって感じた。言語の壁は思っているほどなく、聞き取れるまで時間はかかったけど理解できるようになり、もっと勉強して聞き取れて話せるようになりたいと強く感じた。この経験ができたのも自分の決断があってこそなので挑戦する重要性を学んだ。

後輩へのメッセージ

人生一度きりで社会人になってからは2泊3日以上の旅はほとんどできません。この大学生活で長期の旅行にチャレンジしてみてください。世界が少し変わるはずです。



リスニング、スピーキング力が付く！

システム理工学部・2学年

授業内容

授業はすべて英語を使用して行いました。主にスピーキングを中心に英語の勉強を行いました。具体的には、1分間スピーチや、写真を見て自分の考え述べること、プレゼンテーションなどがありました。

授業外・休日の過ごし方

授業外ではラボに行ったり、ショッピングモールに買い物に行ったり、大学内で現地の学生とスポーツを楽しむことができました。休日では友達とマリーナビーチや様々な寺院、ショッピングモールで映画を見に行ったり、大学内で仲良くなったインド人の友達とレストランに行ったりすることができました。

滞在先について

私たちはタラマニゲストハウスというところに滞在しました。エアコンなどが完備されていて不満なく過ごせました。

プログラム費以外の費用

プログラム外の費用では休日に友達と遊ぶための費用、お土産の費用、インドでの移動費用、が掛かりました。合計で3万円あれば十分でした。

語学研修を通して感じたこと学んだこと

研修を通して学んだことは英語のリスニング能力とスピーキング能力です。インド人と交流を行う際、リスニング能力の大切さを実感しました。授業では、英語で質問されその答えを自分なりに考えて英語で話して答えたりする形であったため、日本ではできない学び方であり素晴らしかった。終盤ではインド人と初期の頃よりも確実にうまくコミュニケーションできたため成長を実感できた。

後輩へのメッセージ

インドと聞くと留学の難易度が高いと考えてしまうと思いますが、大学内のインド人はとてもやさしい人が多いです。なのでコミュニケーションを取ってみるのをおすすめします。大学の近くにはショッピングモールがあり、タクシーを使えばマリーナビーチなどにも行けるためとっても楽しい思い出が作れます。また、タクシーの配車アプリを前もって入れておくのをおすすめします。



内面の成長ができる システム理工学部・2年

授業内容

英語の授業の内容としては、質問の仕方や最上級・比較級などの英文法を学んだり、単語の変形を学ぶことができた。授業のすべてが英語のみで行われ、毎授業「昨日の出来事」を先生に話したり、先生へ何か質問をしたり、逆に先生から質問されたりを繰り返すことで、英語での質問の仕方や答え方を身に付けることができる内容であった。

ヨガの授業は、朝早くに行われ、大自然の中でリフレッシュすることができる。心身ともにポカポカして、インドならではの良い経験になると思う。

授業外・休日の過ごし方

授業外(平日)は、IITMのスタッフさん付き添いでビーチや安全な飲食店へ行き、パニプリやアイス、KFCなどを食べた。その他平日は、学生らで大学近くのショッピングモールへ買い物や夕飯を食べに行ったりして過ごした。休日は、マハーバリプラムのツアーを朝7時頃～夜19時頃まで体験することができた。そこで、インドの伝統的な建築物やダンス、ヘナタトゥーなどを実際に見たり体験することができた。日曜はフリーなので、電車へ乗ってカパーリーシュヴァラル寺院へ行った。その後、Uberを利用してマリーナビーチへ行き、砂遊びをした。

滞在先について

TGHという場所に滞在した。有料でコインランドリーサービスがあるので、あまり洗濯で心配することはない。しかし、女子は必要最低限洗濯できるように固形石鹼や洗濯物を干す用の紐と洗濯ばさみは持ってた方が安心だと思う。あと、200mlの虫よけミストがあれば虫刺さされに悩みません。

プログラム費以外の費用

私は23000円分をインドルピーに変えて2週間過ごしていた。お金が足りない場面ではカードを利用したため、実際には、計3万円弱ほど使った。私はあまり今回の旅でショッピングができなかったのでこれぐらいの費用で済んだが、もっとショッピングしたいのであれば3～4万円分あれば十分に買い物を楽しめると思う。

語学研修を通して感じたこと学んだこと

語学研修を通じて、明らかに自分の内面的な成長・変化を感じている。それは、英語の能力に限らず、コミュニケーションスキルや物事に対する考え方など、全てにおいて日本の生活だけで得るのは難しいものだと考える。特に、物事に対する考え方が変わったと思う。インドでの生活を経て、英語を学んだ影響か、ポジティブ変換が上手くなったと思う。そのおかげで、自信をもっているいろいろな話を言語問わずしてみようという意識も高まった。その意識が、間接的に人とのコミュニケーションにも作用していると思う。何が言いたいかというと、語学研修は私にとって今後の未来を大きく変えるような、人間として成長する機会を得ることのできる良いプログラムであった。

後輩へのメッセージ

「英語を話せるようになりたいけど、自信がない。」と思ってる子は是非インドでの語学研修をお勧めしたいです！IITMの英語の先生はとても愛情深く、元気で明るく、自身を与えてくれる先生です。私もインドへ行く前までは、自分の英語に自信がなく、堂々と話せない自分にもどかしく感じていましたが、インドでの授業や生活、コミュニケーションを通して、自信を身に付けることができたと感じています。もし、少しでもインドに挑戦したいという思い、向上心があるのであれば、強くお勧めします！全力で楽しんでください！そしたら自ずと価値ある2週間になると思います！